

平成 21 年度札幌市子どもに関する実態・意識調査結果

1 調査概要

(1) 調査目的

札幌市は平成21年4月に施行した、「子どもの権利条例(子どもの最善の利益を実現するための権利条例)」に基づき、子どもの暮らしと成長発達を市及び市民が一体となって支えていくまちづくりを進めており、札幌市における子どもの実態や、子どもを含む市民の意識を把握し、子どもの権利の推進に関する計画策定の基礎資料とすることを目的として実施しました。

(2) 調査項目

【 大人用 】 設問数:28	【 中学生～18 歳用 】設問数:27 【 小学生用 】設問数:20
子どもを取り巻く環境と課題について	あなたのふだんの生活について
子どもとの関わりについて	あなたが関心を持っていることや体験したことなどについて
子どもの健やかな育成について	あなたといっしょにくらしている保護者のことについて
理想の大人像について	インターネットについて
インターネットについて	困ったときに相談などができるところについて
子どもの権利について	子どもの権利について
あなたのお子さんについて	札幌のまちについて

(3) 調査方法等

- ・調査地域 札幌市内
- ・調査対象
 - 【大人用】 19歳以上のかた
 - 【中学生～18歳用】 12歳以上18歳以下のかた(中学生以上のかた)
 - 【小学生用】 9歳以上12歳以下のかた(小学校4年生から6年生のかた)
- ・調査対象数 10,000件
- ・調査方法 調査票を郵送し、返信用封筒で回答を提出
- ・調査期間 平成22年3月1日(月)～3月17日(水)
- ・抽出方法 住民基本台帳から、対象者の抽出を行う「等間隔無作為抽出」

2 回答結果

(1) 回答結果

【大人用】	5,000	通発送	1,970	通回答	(回答率 39.4%)
【中学生～18歳用】	3,404	通発送	1,128	通回答	(回答率 33.1%)
【小学生用】	1,596	通発送	748	通回答	(回答率 46.9%)

(2) 調査対象者の特性

区 分	実数	比率(%)
【 大人用 】		
対象者全体	1,970 名	100.0%
■性別		
男	734 名	37.3%
女	1,223 名	62.1%
無回答	13 名	0.7%
■年齢		
19～29 歳	227 名	11.5%
30～39 歳	354 名	18.0%
40～49 歳	313 名	15.9%
50～59 歳	386 名	19.6%
60～69 歳	435 名	22.1%
70 歳以上	248 名	12.6%
無回答	7 名	0.4%

【 中学生～18歳用 】		
対象者全体	1,128 名	100.0%
■性別		
男	514 名	45.6%
女	598 名	53.0%
無回答	16 名	1.4%
■年齢		
中学1年生	195 名	17.3%
中学2年生	207 名	18.4%
中学3年生	179 名	15.9%
高校1年生	175 名	15.5%
高校2年生	183 名	16.2%
高校3年生	159 名	14.1%
専門学校などに通っている	3 名	0.3%
働いている	7 名	0.6%
その他	9 名	0.8%
無回答	11 名	1.0%
【 小学生用 】		
対象者全体	748 名	100.0%
■性別		
男	331 名	44.3%
女	416 名	55.6%
無回答	1 名	0.1%
■年齢		
小学4年生	236 名	31.6%
小学5年生	281 名	37.6%
小学6年生	230 名	30.7%
無回答	1 名	0.1%

本調査結果利用上の注意

- (1) Nとは質問に対する回答者総数で、比率算出の基礎となる数です。
- (2) 各回答の百分率はNを基数として算出し、小数第2位を四捨五入しています。このため、個々の比率の合計が100.0%にならない場合があります。
また、調査結果の記述で個々の選択肢比率を合計する場合(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計など)は、小数第2位を四捨五入した数値を合計していますので、個々の回答者数の合計をNで除して求めた数値とは値が異なる場合があります。
- (3) 一人の対象者に2つ以上の複数回答をもとめた場合は、回答者総数を基数としているため、比率の合計は100%を超えることがあります。
- (4) 「中学生～18歳用」と「小学生用」の調査で選択肢等の表現が異なる場合は、カッコ書きで「小学生用」における選択肢等を表記しています。また、「中学生～18歳用」に対してのみの選択肢等は、「小・なし」と表記しています。